

<商品テスト>

体に良いとうたう

ゲルマニウム使用のブレスレット



テスト対象としたゲルマニウム入りブレスレット

「こりの緩和」や「血行の改善」などをうたって販売されているゲルマニウム入りのブレスレットについては、「効果がない」「効果があるか疑問」「ゲルマニウム含有量が知りたい」等の相談や、「皮膚がかぶれた」「赤くなった」等の皮膚障害が起きたという事例も寄せられている。

そこで、高純度のゲルマニウムを使用した旨の表示があり、体に良いとイメージさせる販売価格 15,000 円未満のゲルマニウムブレスレット 12 銘柄を対象に、ゲルマニウムの含有量の他、長時間・長期間装用した場合に接触皮膚炎の原因物質となることがある金属や鉛等の溶出がないか等について調べた。

<ゲルマニウムの含有量は>

ゲルマニウムは物質的特性が金属と非金属の中間に位置する亜金属であり、半導体の性質を示す物質である。含有量を調べたところ、ベルト部分からはゲルマニウムは検出されず、12 銘柄中 8 銘柄は黒色または金属の粒部分にもゲルマニウムが微量しか含まれていなかった。うち 1 銘柄はゲルマニウムが全く検出されなかった。

ベルトの材質は、5,000 円未満のほとんどの銘柄は主成分が鉄であり、汗が付いたまま放置するとサビが発生すると考えられるものもあった。接触皮膚炎の原因物質となるおそれのあるニッケルについて溶出量を調べたところ、いずれの銘柄からも EU の指針値を超える量の溶出はみられなかった。

<効果に関する表示は>

高純度のゲルマニウムを使用しているという表示で、ごくわずかな量しかゲルマニウムが含まれていないものもあった。商品として効能・効果があると受け取れ、薬事法に抵触するおそれがあるインターネット上の広告もみられた。

すべての銘柄に、ゲルマニウムが健康に対する何らかの効果を示す旨の表示がみられたが、独立行政法人科学技術振興機構の科学技術文献データベースで検索したところ、科学的根拠を示す文献は確認できなかった。

<消費者へのアドバイス>

テスト対象銘柄に表示されていたゲルマニウムの健康への効果は、文献調査及び製造・販売業者に対するアンケート調査を実施したところ、根拠となる科学的データが確認できなかった。ゲルマニウムブレスレットを購入する人は健康への効果を期待すべきではない。

(『月刊国民生活 2009 年 11 月号より』)

『月刊国民生活』は、国民生活センターが発行する消費者問題の専門誌です。「特集」を中心に、消費者関連法の解説や暮らしの相談、オリジナルの消費者注意情報、商品テストなどを分かりやすく掲載しています。

定価 500 円(税込み)。毎月 24 日発行。

ご注文は(社)全国消費生活相談員協会(TEL03-3448-9736)。書店でもお取り寄せいただけます。



\*独立行政法人国民生活センターは法律に基づいて作られた消費者のための機関です。